



### 《担当講義》

- 共通英語
- 《研究テーマ》
- 英語学、日英語比較

### 《プロフィール》

- 出身県: 岡山県
- 血液型: B型
- 好きな言葉:  
人事を尽くして天命を待つ  
Today can be the first day of the  
rest of your life.

### 《主な履歴》

- 岡山大学大学院教育研究科 英語教育専攻修士
- 広島大学大学院文学研究科 英語学・英文学専攻博士課程 後期中退
- 英国 Edinburgh 大学 Linguistics Department MSc. Course修了
- 広島文教女子大学勤務

—先生の研究テーマを教えてくださいいただけますか。

広くは英語と日本語の文法表現について、互いに比較しながら研究を行っています。現在は、過去形の使用に着目しています。例えば、「明日、講義があります」という表現について、どのような意図があるのかを考えてみてください。言葉の背後にある法則性や原理が見えてくると、非常に面白いと感じます。

—学生に接していて、求めることといえば何でしょうか。

大学卒業間近の学生に対してなのですが、就職のことをしっかりと考えてほしいと思います。生続くことになるかもしれない仕事のことなので、きちんと向き合って就職活動に取り組んでください。

また、これは学生に限ったことではありませんが、勉強でも部活動でも何か熱中できるものを持った方がいいと思います。自分の興味のあるものは何なのかを探っていくことで、それが勉強や就職に関係しているのではないのでしょうか。ある意味で「自分探し」になるよう

## 見た目は怖いですが、授業は情熱的で面白い

河本先生は、最初は見た目が怖くて、先生の授業を憂うつに感じていました。しかし、ギャグを言って笑わせてくれたり、質問すると丁寧に教えてくれたりして、先生に対する印象が変わっていききました。生徒の要望などにきちんと応えてくれる先生です。

先生の授業は明るくて情熱的で、とても面白いです。また、生徒の名前を使ってタジャレを言ったり、よく冗談を言って教室を和ませてくれます。

先生は文法の表現を研究されていて、初めは難しくて苦手に感じていましたが、授業を受けているうちにだんだんと理解できるようになって、最終的にはとても満足できました。また、授業以外でも、質問に行くと話しやすい空気を作ってくれて本当に助かります。

な気もします。いろんなことにトライしてみてください。

—先生の学生時代はどんな感じでしたか。

一度大学を卒業し、就職をした後で、年を取ってから再び大学へ通い始めました。「思い立ったが吉日」で迷いはなく、これをモットーにしています。こうして行きたいと思った時には、悔いが残らないように進んでいきます。もともとは理学部の数学科でしたが、入り直して興味のある英語に目を向けてきました。

中学時代から、いろいろな種

## 「思い立ったが吉日」を實踐

目のスポーツをやってきました。スポーツ、勉強、趣味も含めて、どの分野にも全て世界があります。喜んだり悲しんだり、体を張ってできる価値があったりします。また、人と競争したり、目標を持つて努力したりと、それぞれに独自の大きな世界があることを今までの経験から実感しました。趣味にしても、それを仕事として一生やっていたりする人もいて、非常にすごいことだと思います。

—趣味をお持ちだと思いますが、何でしょうか。

機械をいじくることです。金属に興味があって、昔から暇さえあればコッコツとやっていました。

—ところで、岡山についてどう思われますか。

あまり大きな特徴といえるものがないように思います。隣にも県があつて、北の端や南の端といったわけでもなく、これだというものがありません。しかし特別な都会でなくても、山があり海があり川が流れて、田舎の状態であつてそれではないかとも思います。

私は岡山の出身で、他県の人から嗜れが多いとよく言われますが、長い間ここにいるのでそれが普通だと感じています。

それから日本全体のことになるのですが、海外に行つて初めて日本の山の緑について見直すことがあります。緑が多いのは当然のことだと思つていたのですが、外国と比較してみると気づくことがたくさんあります。起伏が多くて山ばかりだと感じているのが、いい面かもしれないと思うようになりました。これは岡山についても言えることです。